

◆紹介される機会の少ないアンデス最深部の高原砂漠プーナへ。「虹の谷」と呼ばれる世界遺産ウマワカ渓谷も訪問！◆

北アルゼンチンの大自然と絶景へ・高原砂漠プーナと雲の列車 14日間

雲の列車 *Tren a las nubes*



サルタ州北西部、サン・アントニオ・デ・ロス・コプレスから、高さ63mのラ・ポルポリージャ鉄橋(標高4,220m)まで、雄大なトロ渓谷を走る観光列車が「雲の列車」。世界第二位の高所を走る列車として知られています。

コノ・デ・アリタ *Cono de Arita*



高原砂漠プーナのアリサロ塩田にある火山コノ・デ・アリタ。高さ122メートルの美しい円錐状の山。世界で最も完璧なピラミッド(コーン)型の地形といわれています。

オホ・デ・マール *Ojo de Mar*

チリとの国境の山々を望む高原砂漠プーナの半塩原に現れる青の泉。オホ・デ・マールとは「月の目」の意味。



ウマワカ渓谷 *Quebrada de Humahuaca*



十四色の丘

アルゼンチン最北部フフィ州にある世界遺産ウマワカ渓谷。その美しく壮大な自然は南米のグランド・キャニオンと言われます。渓谷にはカラフルな山肌の丘や長閑な村、プレ・インカの遺跡が残り、まさにアンデスの桃源郷です。

カンポ・デ・ピエドラ・ポメズ *Campo de Piedra Pomez*



摩訶不思議な白い岩(軽石)が無数に散らばる信じられない風景へ。周囲の火山活動の影響により噴出した火山砕屑物である軽石が、プーナ地方の風雨による浸食を受けた結果、広範囲の軽石の奇岩エリアを形成しました。

ラビリンス砂漠 *Labyrinth desert*



カーブが多い独特の地形から「迷路の砂漠」という意味でつけられたラビリンス砂漠。非現実的な山容から「悪魔の砂漠」とも呼ばれます。大陸内部に位置し、海からの湿った空気が届きにくいいため、乾燥した気候が続きます。その結果、岩石が風や雨による浸食を受け、現在のような迷路のような地形が形成されました。

出発日	旅行代金
9月4日(木)	1,250,000円
9月18日(木)	1,250,000円
◆ご好評につき追加設定◆	
一人部屋利用追加代金	135,000円

◎添乗員：成田または羽田空港より全行程同行。
 ◎利用予定航空：エミレーツ航空。
 ◎利用ホテル：スタンダード～ファースト・クラスのホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
 ◎食事：朝食10回、昼食10回、夕食9回(機内食除く)
 ◎最少催行人員：8名(最大12名)
 ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
 ◎旅券余白：2頁以上
 ◎旅券残存期間：アルゼンチン入国時6カ月以上
 ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
 ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
 ◎国際観光旅客税：1,000円
 ◎燃油サーチャージ目安：72,000円(2025年3月現在)
 ◎パスポートコピー：必要(顔写真のページ)

★裏面「高山病について」を必ずお読み下さい★

◆コースのポイント◆

恐竜時代の大地がむき出しになったイスチグアラスト州立公園やタランパヤ国立公園を訪れた後、アルゼンチン北西部・高原砂漠プーナへ。まだまだ観光地化されておらず、標高も高い地域のため、快適な旅行とつかない部分もあるかもしれませんが、知られざる絶景の宝庫です。軽石の大地カンポ・デ・ピエドラ・ポメズ、円錐形の火山コノ・デ・アリタ、迷宮のような山容ラビリンス砂漠など毎日が驚きの光景の連続です。また、標高4,220mの高地に行く「雲の列車」にも乗車します。

イスチグアラスト州立公園 *Ischigualasto N.P.*



約2億3000万年前の三疊紀後期の地層が露出しており、恐竜や古代の哺乳類、植物の化石が発見されました。キノコ型をした岩が点在する荒涼とした公園内には、風化により丸くなった石が並んでいる不思議な光景も見られます。タランパヤ国立公園と合わせ世界遺産に指定。

タランパヤ国立公園 *Talampaya N.P.*



イスチグアラスト州立公園と同じく三疊紀の地層。標高約1,400mの砂漠地帯にある盆地で、高さ100mにも及ぶ聳え立つ赤茶色の岩壁が特徴。厳しい気象条件、風や河川による浸食により、深い渓谷が形成されました。

塩湖サリナス・グランデ *Salinas Grandes*



標高3,450mに位置する南米で3番目に大きな塩湖。塩の採掘場でもあり、塩の結晶は乾燥した湖床に自然に形成され、手作業で収穫されます。

	都市名	スケジュール
1	東京	■夜、成田または羽田空港より、空路、ドバイ乗り継ぎ、ブエノスアイレスへ。 (機中泊) 日 日 日
2	ブエノスアイレス	■夜、着後、ホテルへ。 (ブエノスアイレス泊) 日 日 日
3	ブエノスアイレス サン・ファン ビジャ・ウニオン	■午前、空路、アルゼンチン北西部サン・ファン州の州都サン・ファンへ。 ■着後、ビジャ・ウニオンへ向かいます。 (ビジャ・ウニオンまたは周辺都市泊) 日 日 日
4	ビジャ・ウニオン 滞在 タランパヤ国立公園 イスチグアラスト 州立公園	■午前、世界遺産タランパヤ国立公園の観光。太古の河川により侵食された出来上がった高さ150mもの高さの絶壁は驚愕の光景です。ダイナミックな自然の造形美をお楽しみ下さい。 ■午後、世界遺産イスチグアラスト州立公園の観光。2億3000万年前の地層があり、無数の恐竜や爬虫類、植物などの化石が発掘されています。また、奇岩が並び月面のような荒涼とした景観の「月の谷」も見所です。 (ビジャ・ウニオンまたは周辺都市泊) 日 日 日
5	ビジャ・ウニオン (エル・シンカル) ベレン	■午前、アルゼンチン内陸部を南北に縦断する国道「ルート40」を北上し、ベレンへ向かいます。途中、インカ帝国の遺跡エル・シンカルに立ち寄ります。 ■着後、ホテルへ。 (ベレンまたは周辺都市泊) 日 日 日
6	ベレン (オールド・ポート) (白の砂丘) (ラグーナ・グランデ) エル・ペニョン	■午前、徐々に標高を上げ、高原砂漠地帯プーナへ。途中、まるで沈没船のような岩が並ぶオールド・ポート、白の砂丘(クエスタ・デ・ランドルフオ)にも立ち寄り、エル・ペニョン(3,400m)へ。 ■午後、フラミンゴが生息するラグーナ・グランデにご案内します。観光後、エル・ペニョンに戻ります。 (エル・ペニョンまたは周辺都市泊) 日 日 日
7	エル・ペニョン 滞在 カンポ・デ・ ピエドラ・ポメズ	■終日、高原砂漠プーナの観光。カラチパンパの黒い溶岩台地とフラミンゴが生息するラグーン、風化や浸食によって出来た奇妙な形の軽石が点在するカンポ・デ・ピエドラ・ポメズ、白い大砂丘などにご案内します。 (エル・ペニョンまたは周辺都市泊) 日 日 日
8	エル・ペニョン (ヴェガ・コロラダ) (コノ・デ・アリタ) トラル・グランデ	■終日、引き続き、高原砂漠プーナの観光。砂漠のオアシスの町アントファガスタ・デ・シエラ、アントファジャ火山(6,400m)を望むヴェガ・コロラダ、ヴェルデ・ラグーナ(緑の湖)、世界で三番目に大きな塩湖・アリサロ塩原に聳える三角錐の山コノ・デ・アリタなど。観光後、トラル・グランデに向かいます。 (トラル・グランデまたは周辺都市泊) 日 日 日
9	トラル・グランデ (オホ・デ・マール) (ラビリンス砂漠) サン・アントニオ・ デ・ロス・コプレス	■午前、塩の大地に出来た青い泉オホ・デ・マールなどトラル・グランデ周辺の絶景地を巡ります。 ■観光後、周囲の地形からカーブが多く「迷路のような砂漠」ということで名付けられた絶景のラビリンス砂漠を走り、サン・アントニオ・デ・ロス・コプレス(3,775m)へ。 (サン・アントニオ・デ・ロス・コプレス泊) 日 日 日
10	サン・アントニオ・ デ・ロス・コプレス (サリナス・グランデ) 雲の列車 ブルママルカ	■午前、ご休憩下さい。 ■昼、アンデスの最深部を走る高原列車「雲の列車」に乗り、ラ・ポルポリージャ鉄橋(4,200m)まで向かいます。その後、南米で3番目に大きな塩湖サリナス・グランデに立ち寄り、世界遺産ウマワカ渓谷のブルママルカ(2,192m)へ。 (ブルママルカ泊) 日 日 日
11	ブルママルカ滞在 ウマワカ渓谷	■終日、世界遺産ウマワカ渓谷の観光。ブルママルカの七色の丘とオルノカルの十四色の丘(4,350m)を訪れます。鉱物の種類によりカラフルな地層を見せる珍しい山肌は、世界でもここでしか見られない光景です。また、プレ・インカ時代のティルカラ遺跡にもご案内します。 (ブルママルカ泊) 日 日 日
12	ブルママルカ サルタ	■午前、サルタ州の州都サルタへ向かいます。 ■午後、サルタの観光。町の中心7月9日広場、カテドラルなど。 ■夕刻～夜、空路、ブエノス・アイレス乗り継ぎ、ドバイへ。 (機中泊) 日 日 日
13		■ドバイにて航空機を乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
14	東京	■夕刻～深夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。

イヤホンガイド・サービスを使用します。昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。



沈没船のような岩が並ぶオールド・ポート



白い大砂丘

★秘境の旅に関するご案内とお願い★

- ◇当ツアーで訪れる地域は、小規模の部屋数の少ない宿泊施設しかないため、いくつかのホテルに分泊となる場合が多くなります。また、一名参加のお客様は同性的お客様との相部屋となる場合もございます。予めお含みおき下さい。
- ◇場所柄、ホテルの設備は簡素なものとなり、浴室はシャワーのみとなります。一斉にシャワーを使用すると一時的にお湯の出が悪くなります。電気やお湯の時間制限がある場合があります。暖房設備も十分でない場合もあるため、暖かい寝具などもご用意下さい。(高地の夜は冷え込みます)
- ◇レストランが少ない地域を巡るため、食事がボックス・スタイルとなることも多くなります。
- ◇移動は小型車または四輪駆動車で分乗となり、添乗員やガイドが同乗しない車もご用意します。
- ◇発展途上の地域のため、未舗装の道路移動が多くなります。道路事情により予想以上に移動に時間がかかったり、行程に変更が発生する場合もございます。また、万全を期した手配を行いますが、移動車が故障したり、その他アクシデントで、行程に支障が出る可能性が高いコースであること、予めお含みおき下さい。
- ◇お客様ご自身でスーツケースをお運びいただく場合もございます。
- ◇羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配承ります(一部コースを除く)。料金につきましてはお問い合わせ下さい。(別途、お席の確保が必要となります。)

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。◇航空便の座席(隣合わせ、窓側、通路側等)については、ご希望に添えない場合がございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等の移動でポーターがない場所では、お客様にご協力いただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について(日本発着便)

◇エミレーツ航空、カタル航空、エティハド航空、エチオピア航空、ユナイテッド航空、デルタ航空、アメリカン航空、アエロメヒコ航空、エアカナダ、全日空、日本航空、シンガポール航空、フランス航空、KLM オランダ航空、ITA エアウェイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、スイス・インターナショナル・エアラインズ。

●日程中のマークの読み方

◎:朝食、☉:昼食、🌙:夕食、🍷:機内食、☐:食事なし、
○:入場観光、○:下車観光、△:車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要範囲内で提供いたします。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が下されています。それら情報に関しては以下でご確認ください。
■外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>
■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

◇フライトの遅延・欠航など当社の関知しない事由により旅程を変更せざるを得ない場合や帰国が遅れた場合など、追加で必要となる費用は、旅行業約款に基づき、ご参加者の皆様にご負担いただくことになります。予めご了承の上、お申込み下さいますようお願いいたします。
◇旅行事故緊急費用や偶然事故対応費用を含む海外旅行保険にご加入いただくことをお勧めいたします。

◇ご協力をお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件(要旨) ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム(以下当社)が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス(以下旅行サービス)の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書(全文)、ご出発前にお渡しする最終日程表(確定書面)によりします。お申込の際は、旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認くださいませますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊料金(二名一室を基準)及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、手続代料など)、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込み際して

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。旅行の内容によっては、お伺い書や健康診断書等をご提出いただく場合がございます。又、コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料(お一人)
ピーク時の旅行(41日前までは不要) ●40日前から31日前までの取消	30万円以上	旅行代金の10%(限度額5万円) 50,000円
その他の期間の旅行(31日前迄不要) ●30日前から21日前迄の取消	15万円以上 30万円未満	30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金(一人部屋利用追加料金・航空機の等級変更による差額など)の合計額です。

●相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加料金について
◇相部屋のお相手の方(配偶者・友人も含む)がお取消された場合、結果的に一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加料金のお支払いが必要となります。**尚、その後相部屋希望者の参加があった場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2025年4月14日を基準としております。また旅行代金は2025年4月14日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しております。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIT運賃(個人包括旅行運賃)を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

マラリアについて ※中南米は、マラリアの発生地域と云われております。黄熱病と異なり出入国の条件にはなっていませんが、旅行中は予防に努めましょう。

【マラリアとは】

ハマダラ蚊による吸血により人に感染する感染症です。ハマダラ蚊は、夕方から夜にかけて飛び始めます。マラリア危険地域では夕方以降の外出はなるべく避けましょう。

【マラリアの症状】

高熱、震え、咳、下痢、関節痛、頭痛、吐き気、全身の痙攣、昏睡など。放置すると死に至る可能性もあります。

【マラリアの潜伏期間】

マラリアは感染してから1週間から4週間で発病することが多いといわれています。

【マラリアの治療】

マラリアの治療で最も大切なのは早期発見、早期治療です。早期にきちんと治療すれば大抵のマラリアは数日のうちに回復します。熱帯や亜熱帯への旅行後や旅行中に高熱がでたら直ぐに医療機関を受診することが大切です。

【マラリアの予防法】

マラリアに対してはまだまだ有効な予防接種がありません。一方、抗マラリア薬を服用することで予防可能ですが、抗マラリア薬の効かない耐性マラリアや副作用の問題があります。厚労省は予防的服用をはっきりと推奨していません。個人的な意思に任せるとしてあります。最も効果的な予防法は蚊に刺されないことです。夕方以降に外出する場合は、長袖長ズボン、虫除けスプレーを塗布しましょう。また、就寝時には蚊取り線香やベープを炊くとよいでしょう。

【最新情報】

厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

★高山病について、必ずお読み下さい/ペルー、ボリビア、北アルゼンチンを訪れるツアー★

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね2,500m以上の高山において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。主な症状は、頭痛、吐気、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の具合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。ですからどのぐらいの高さで起こるのか、どのぐらいの体力があればかかりにくいかなどはいえません。しかし突然発病して倒れるといった病気ではなく、必ずその前に兆候が現れます。その兆候を警告として捉えることができるかどうかが重要です。また、**一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になり易いと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいますようお願い申し上げます。**※高地へのご旅行にご参加の方は必ず、**疾病死亡・治療、救護者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。**

★高山病対策として

- 1) 体を高山に慣らすことが必要です。これを高山順応といいます。これを無視して高度を上げると症状が悪化する場合があります。旅のデザインルームの各コースでは、お客様に無理なく高山順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。
- 2) 添乗員がパルスオキシメーター(血中酸素飽和度測定装置)を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。
- 3) 毎日水分はたくさん摂りましょう。高山では脱水が起こりやすく、渇きの感覚も鈍化します。平地では、普通の人は毎日約2リットルの水分を必要とします。高山では1日の水分必要量は4リットルを超えたとはいわれています。
- 4) 暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
- 5) 予防薬:「ダイアモックス」は有効であるという日本旅行医学会の報告があります。但し「ダイアモックス」には副作用として口唇、手足のしびれが出ることもあり、医師の処方が必要です。